

令和5年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山大学

代表学生：小池 浩希

指導教員：猪井 博登

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>No.10 文化財の活用とシビックプライド醸成を目的とした 写真撮影と共有法の検討 —ふふっと富山のフォトマップの滑川市文化財への適用—</p>
<p>研究概要</p>	<p>メンバーが撮影した写真を元に、冊子の作成や SNS 広報などで文化財の魅力を紹介するとともに、昨年度から行っている学生、市民、観光客という三者からの写真投稿を行う「ふふっと富山のフォトマップ」を活用することにより、文化財の活用法や広報について検討を行うとともに、それらの活用による魅力の発見によるシビックプライドの醸成を目指す。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300 字程度)</p>	<p>4 月 19 日の滑川市役所への訪問や 5 月 11 日の滑川市立博物館の訪問、7 月 31 日のネブタ流しの取材などこれまで計 6 回実地調査と撮影を行った。</p> <p>また、それらの写真をふふっと富山のフォトマップ (https://goo.gl/maps/NLGN7o7duRUudzX89) に投稿するとともに、今まで作成されていなかった滑川市内の文化財をまとめるオンライン上のマップ「滑川文化財マップ」 (https://goo.gl/maps/pyiPb9mhjffC5pmE7) も作成した。</p> <p>この間、撮影した写真を元に SNS 上で滑川市の文化財を紹介する投稿を行っている。また、「#写真で伝える文化財」を記した投稿を一般の人からも募集している。(10 月現在で 11 件の投稿)</p> <p>今後は、撮影した写真を冊子にまとめ、発行するほか、写真展を開催することで、文化財の活用とそれによるシビックプライドの醸成を目指す予定である。</p>



図1 訪問した滑川市役所での調査の様子



図2 滑川市立博物館での調査の様子



図3 SNS への投稿例

<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>なし</p>
---------------------------------------------------	-----------